

【2 s t 90 分耐久 レギュレーション】

- 車両規定 タイヤ ドライ・レイン共にS Lタイヤ（S L 6 不可）
 ~~4 s t カートのみハイデリップレイン可~~ 2 0 1 4 より禁止
最低重量 1 4 0 k g
 ドライバー全員の平均体重とカートの重さの合計が
 1 4 0 k g 以上となるようにすること。
 女性ドライバーは1人あたり一律7 0 k g で計算します
- 最低ピットイン回数（ハンデ）
 ヤマハ KT100 搭載車 **3回**（前半2回 後半1回）
 4 s t エンジン搭載車 **2回**（前半1回 後半1回）
 ピットインしたら車検場にてピットインする事を申告すること。
- 特別規則 **ピットイン申告時に簡単なゲームを行う**
 手順は別紙参照のこと
- 給油に関して
 スタート時の燃料の量は自由とする。
 その後の給油量も自由。但し、給油は自分のピットで行うこと。移動し
 ながらの給油や整備は禁止です。
- スタート方法
 グリッドは抽選で決めます。
 ダミーグリッドより2台ずつスタートさせます。（約3秒間隔）
 押しがけ禁止ラインまでにエンジンがかからなかった車輛は脇によせる。
 その後最後に最後尾から再スタートする。コースインするまでは低速走行す
 ること。コースインした時点で競技開始。ローリング等はいりません。
 ※ **スタートしてから5分間はペースカーは入りません。**
 スタート直後のスピンにはご注意ください。
- スピン等でコース内で止まった場合
 安全を確認して再スタートを試みる。再スタートが不可能な場合にはオ
 フィシャルに合図してその場で待機する。その後はペースカーを入れ、
 回収車にてカートを回収する。カートスタンドを持ってコースに入るこ
 とは禁止する。
 ※ **再スタートの押しがけは2回までとします。押しがけを2回試みて
 もエンジンが始動しなかったらコース外にカートを出して待機して
 ください。**

【重要】 ペースカーがコースから出て競技が再開されてから15分間はペースカーは入りません。競技再開後のスピンには注意して下さい。
なお、複数台の走行不能車両がいる場合はその限りではありません。

○ ペースカー走行時

ペースカーがコースを走行している間はオールイエローとなります。

この間は減速して走行し、追い越しは禁止。

ペースカーが走行しているのを発見したら片手を大きく挙げて、自分がスロー走行していることを後続車に知らせること。

また前走者が片手を挙げているのを発見したら、

自分も片手を挙げてスロー走行すること。

片手を挙げてスロー走行しているカートはイエローフラッグと同意です。

追い越してはいけません。

尚、ペースカーを先頭にした縦列走行中の最後尾は片手を上げ続けること。

疲れたら手を入れ替えても構いません。その際に一時的に両手を下ろす事は可能です。

○ ペナルティ

接触厳禁。接触は如何なる理由があってもペナルティ対象となります。

その他、ペースカー走行中の追い越し、フラッグ無視など、運営スタッフが不適と認める行為に関してもペナルティを加えます。

接触・パイロンタッチ 1周減算

最低重量不足 失格 最低ピット回数不足 失格

その他ペナルティ 1周減算

○ 計時について

計時はおわらサーキットの計測器に基づいて行います。計測不良などにより周回数がカウントされない場合でも計測器の周回数を優先します。

計測器が反応しているかどうかはタワー下、ピット内のモニターで確認できます。不具合があれば対応しますのでお早めにお申し出ください。

※ 計測器は左サイドカウルに受光部を上にして水平に取り付ける。

赤外線センサーなので受光部をテープで塞がないこと。

○ エントリードライバー以外の走行は禁止。

○ タイヤ交換 可

○ スペアエンジン載せ換え 可

○ スペアフレーム 不可

○ ピット内禁煙、ゴミは各自で持ち帰ってください。